

令和5年度  
閱 覧 設 計 書

委 託 名	防災行政無線通信施設保守点検
委 託 場 所	県庁 外 4 5 箇所
履 行 期 間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

【 閱 覧 設 計 書 内 訳 】

内 訳	添付の有無
設計内訳【金抜き】※	○
保守点検仕様書	○

◎本閲覧における問合せについては担当係までお願いします。

担 当 係	災害対策課情報対策係
-------	------------

※注意事項

本業務委託の設計においては、令和5年3月から適用する電気通信関係技術者単価を採用しています。

照合確認	電子閲覧
------	------

※は参考資料である。

# 設 計 書

## 防災行政無線通信施設保守点検

令和5年度

鹿 児 島 県

# 令和5年度 防災行政無線通信施設保守点検

単位：円

費 目	種 別	細 目	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
直接費			式	1			労務費+直接経費+技術管理費
労務費			式	1			①+②+③+④+⑤+⑥
	定期保守	技術者	人	296.89			①
		技術員	人	310.01			②
	災害待機等	技術者	人	36.00			③
	障害保守	技術者	人	60.00			④
		技術員	人	60.00			⑤
	定期検査等	技術者	人	15.00			⑥
直接経費			式	1			⑦+⑧
旅費・交通費	旅 費		式	1	2,785,623		⑦
安全費			式	1			⑧ 労務費×2.5%
技術管理費	技術管理費		式	1			労務費×10%
諸経費			式	1			直接費×45.2%以内
委託価格							直接費+諸経費
消費税相当額							10%
設計金額							

# 防災行政無線通信施設保守点検仕様書

(適用範囲)

第1条 この仕様書は、鹿児島県（以下「県」という。）の行う防災行政無線通信施設（以下「施設」という。）の保守点検業務（以下「業務」という。）に適用する。

(委託期間)

第2条 業務の委託の期間は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までとする。

(作業実施)

第3条 業務は、別に定める防災行政無線通信施設保守点検要領（以下「保守要領」という。）により実施するものとする。

(管理技術者)

第4条 受託者は、管理技術者を定め、業務に関する一切の事項を処理させるものとする。

2 管理技術者は、業務の履行に関し必要な能力と経験を有する者でなくてはならない。

(一般的義務)

第5条 受託者は、業務の目的及び内容を理解し、業務の履行に関し必要な技術を有する保守点検者を充てるものとする。

2 受託者は、保守点検者（管理技術者を含む）に次の各号に掲げることを義務付けるものとする。

(1) 業務の履行に専念し、かつ円滑に行わなければならない。

(2) 県の許可なく、業務上知り得た内容を漏らし、利用若しくは窃用してはならない。

(3) 業務の履行に直接関係のない場所にむやみに出入りしてはならない。

(4) 業務の履行に直接関係のない者を施設の管理者等の許可なく、その場所に立ち入れてはならない。

(5) 業務の履行において、安全の確保及び火気等の取扱いに留意しなくてはならない。

(保守基準等)

第6条 業務の履行にあたっては、この仕様書及び保守要領によるほか、次の各号に掲げる諸法規を遵守するものとする。

(1) 電波法及びこれに基づく命令

(2) 電気事業法及びこれに基づく命令

(3) 公衆電気通信法、有線電気通信法及びこれに基づく命令

(4) その他関係諸法令

(提出書類)

第7条 受託者は、契約後遅滞なく次の各号に掲げる書類を提出するものとする。

(1) 保守業務履行計画書

(2) 管理技術者通知書

別記様式1

(3) その他県が指示したもの

2 受託者は、各月毎点検実施報告書を提出するものとする。

3 受託者は、業務終了の日に次の各号に掲げる書類を提出するものとし、電子媒体でも提出するものとする。

(1) 業務履行結果の概要及び所見

(2) 点検記録簿及びデータ類、写真

(3) 県が指示した事項及びこれに対する措置事項

(業務の履行)

第8条 保守者は、業務の履行に適した服装とし腕章等により身分を明確に表わすものとする。

2 業務の履行にあたり、施設の運用を停止する必要がある場合はあらかじめ県の承諾を得た後に行うものとする。

3 業務の履行にあたり、その内容が電波法及びこれに基づく命令に定める電波の質に影響を与える作業を行う場合は、県の指示を受けるものとする。

4 業務の履行によって生じた不具合については、受託者の責任で措置するものとする。

(業務の一時停止)

第9条 業務の履行において、施設の管理者等から業務停止の依頼を受けた場合は、県に報告し指示を受けるものとする。

2 業務の履行において、他の無線局から業務停止の依頼があった時は県に報告するものとする。  
(貸与品等)

第10条 業務に直接必要な図書、部品、消耗品及び測定器具類等は、原則として、受託者の所有するものを使用するものとする。

(前金払及び部分払)

第11条 業務の委託料の支払については精算払いとし、前金払及び部分払は行わないものとする。  
(確認検査)

第12条 受託者は、確認検査を受ける場合は、あらかじめ点検記録簿及び関係資料等の成果品を提出し、管理技術者が立ち会いのうえ確認検査を受けるものとする。

(補償)

第13条 業務の実施中に起きた事故で、明らかに受託者の責任に起因すると認められるものについては、受託者の負担において処理しなければならない。

(仕様書の補完)

第14条 この仕様書に記載なき事項であっても、保守管理上具備しなければならない必要な事項は、これを補完しなければならない。

(かし担保責任)

第15条 受託者は、この業務の終了した日から起算して2箇月以内に発見された目的物のかきを県の指定する期限までに修補するものとする。

2 県は、前項のかしの修補に代え、損害賠償の請求をすることができる。

(疑義)

第16条 この仕様書に明記されていない事項又は疑義が生じた場合は、県と受託者が協議して定めるものとする。

## 防災行政無線通信施設保守点検要領

### (趣旨)

- 1 この要領は、防災行政無線通信施設保守点検仕様書第3条に規定する保守点検要領を定めたものである。

### (用語)

- 2 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。
  - (1) 「無線設備」とは、無線回線による通信を行うための設備をいう。
  - (2) 「監視制御設備」とは、無線設備等の監視制御を行うための設備をいう。
  - (3) 「定期保守」とは、各設備の正常な機能維持と障害の発生を未然に防止するために定期に行う点検をいう。
  - (4) 「障害保守」とは、突発的に発生する現地対応が可能である軽微な障害の復旧を行うための点検をいう。

### (保守基準)

- 3 保守の基準は、次の各号により実施するものとする。

- (1) 定期保守回数  
年1回とする。
- (2) 障害保守回数  
必要の都度随時に実施する。

### (保守点検対象の設置場所等)

- 4 保守点検対象の設置場所は別紙1、対象となる機器等は別紙2とし、保守点検の点検項目は、別紙3のとおりとする。

ただし、別紙3に明記のない機器等については、受託者が点検項目を作成し、事前に県担当者に承諾を得ること。

### (業務内容)

- 5 業務の内容については、次によること。

#### (1) 点検等保守

ア 下記の設備は、それぞれ専門技術者に点検を従事させること。

(ア) 無線設備                      (イ) 空中線設備                      (ウ) 発電機設備

(エ) 無線中継局舎

イ 無線中継局舎内外の清掃及び除草を行うこと。(除草については年2回とし、宮田山・永田山については、登局用道路を含むものとする)

ウ 無線中継局の発電機設備の燃料補給に協力すること。

エ 無線中継局の鉄塔の軽微な補修(塗装含む)は、本業務で行うこと。

#### (2) 障害保守

受託者は、業務の履行中において、施設等に異常が発生し、又は発生が予想される場合は、速やかに県担当者に報告するものとする。ただし、緊急を要する場合は、復旧作業を行った後、直ちにその状況及び措置内容を県担当者に報告するとともに原因調査を行うものとする。また、県担当者が臨時に業務を指示した場合は、受託者は、これに応じるものとする。なお、やむを得ず復旧に時間を要するときは、受託者手持ちの予備機で対応するものとする。

### (連絡等)

- 6 受託者は、業務を実施するときは、県担当者的に対して事前に連絡をすること。なお、施設の部屋等または敷地内に立ち入る必要があるときは、その管理者等の許可を得ること。(必要に応じて許可に係わる申請等業務も行うこと)

### (定期検査等)

- 7 受託者は、九州総合通信局の検査等に関する必要な業務を処理するものとする。

定期検査等の認定点検に係る報告書作成等は、本業に含むものとし定期検査対象は別紙4のとおりとする。

(要員の派遣)

8 県は必要に応じて受託者と協議の上、受託者に要員の派遣を要請することができるものとする。

(修繕に要する費用の負担)

9 修繕に要する費用の負担は、次のとおりとする。

(1) 軽微な修繕に要する費用は受託者が負担するものとする。

(2) 経年劣化、天災等及び重障害の修繕に要する費用は、委託者の負担とする。

(資格及び経験)

10 受託者は、無線設備等の登録検査等事業者の登録があるものとし、下記設備の保守点検に従事する者は、次の必要な資格及び経験を保持しているものとする。

(1) 無線系設備

ア 多重局及び衛星局

電波法に基づく第1級陸上特殊無線技士以上の資格を有し、かつ5年以上の実務経験を有する者

イ 端末局及び移動局

電波法に基づく第2級陸上特殊無線技士以上の資格を有し、かつ3年以上の実務経験を有する者

(2) 発電機設備

電気事業法に基づく電気主任技術者の資格を有し、かつ3年以上の実務経験を有する者

(3) 空中線系設備

5年以上の実務経験を有する者

管 理 技 術 者 通 知 書

令和 年 月 日付けをもって業務委託契約を締結した防災行政無線通信施設  
保守点検業務の管理技術者を下記のとおり定めたので、別紙経歴書を添えて通知します。

記

管理技術者

令和 年 月 日

住 所

氏 名

印

鹿児島県知事 塩田 康一 殿



経 歴 書

住 所

氏 名

生年月日

年 月 日

学 歴

1. 年 月 日 (最終学歴)

資 格

1. 年 月 日

経 歴

1. 年 月 日

2. 年 月 日

## 保守点検設備設置場所一覧

局名等		設置場所	
		機関名	住所
統制局	1	鹿児島県庁	鹿児島市鴨池新町10-1
	1	鹿児島地域振興局	鹿児島市小川町3-56
	2	南薩地域振興局	南さつま市加世田東本町8-13
	3	北薩地域振興局	薩摩川内市神田町1-22
	4	始良・伊佐地域振興局	始良市加治木町諏訪町12
	5	大隅地域振興局	鹿屋市打馬2-16-6
	6	熊毛支庁	西之表市西之表7590
	7	大島支庁	奄美市名瀬永田町17-3
	8	屋久島事務所	熊毛郡屋久島町安房字磯道上650
	9	瀬戸内事務所	大島郡瀬戸内町古仁屋船津36
	10	喜界事務所	大島郡喜界町大字赤連字山水2901-14
	11	徳之島事務所	大島郡徳之島町亀津栄新町7216
	12	沖永良部事務所	大島郡和泊町字手々知名畠133
	13	甑島支所	薩摩川内市上甑町中甑485-3
	14	伊佐駐在	伊佐市大口里字立神53-1
	15	出水駐在	出水市昭和町18-18
	16	日置駐在	日置市伊集院町下谷口1960-1
	17	指宿駐在	指宿市十二町301
	18	曾於駐在	曾於市大隅町岩川5677
	19	防災航空センター	枕崎市あけぼの町264
	20	制海	鹿児島港中央港区付近
	21	NHK鹿児島放送局	鹿児島市本港新町4-6
	22	浜町ヘリポート	鹿児島市浜町12-1
(23)	23	谷山ヘリポート	鹿児島市谷山港区付近
中継局	1	尾巡山	南九州市穎娃町牧之内熊ヶ谷15037
	2	国見山	肝属郡肝付町新富落平国有林63林班た小班
	3	惣陣ヶ丘	霧島市福山町福山惣陣平4448-1
	4	浅谷	霧島市牧園町三体堂離山1314-1
	5	紫尾山	薩摩郡さつま町宮之城泊野刺原国有林22林班わ
	6	牟礼ヶ岡	始良市平松平田5734-1
	7	長屋山	南さつま市武田字麻木場9973-5
	8	屋敷平	南九州市川辺町上山田東屋敷平8693
	9	湯湾岳	大島郡大和村名音バシ道1492
	10	能野	西之表市住吉川頭1453-1
	11	永田山	奄美市名瀬金久町字永田971
	12	高知山	大島郡瀬戸内町阿木名苅法354
	13	大山	大島郡知名町黒貫溝河1181-11
	14	徳之島	大島郡徳之島町大字母間字宝迫国有林239林班い小班
	15	井之川岳	大島郡天城町大字西阿木名三京岳国有林245る林小班
	16	百之台	大島郡喜界町大字西目百之台575
	17	長城	いちき串木野市荒川4376-2
	18	中甑	薩摩川内市上甑町平良字地先
	19	天堂ヶ尾	伊佐市大口曾木字軍木ヶ平2845-1
	20	猪鹿倉	日置市伊集院町猪鹿倉条園ヶ平246-1
	21	宮田山	志布志市松山町新橋前平外国有林104林班ほ小班
	(22)	22	宇天

























移動系無線装置			
No.	点 検 項 目	精 密	備 考
	【 回線制御装置 】		
1	各部電源の確認		
2	動作確認		
3	接続部の確認		
4	外観点検・清掃		
	【 自動通信記録装置 】		
1	各部電源の確認		
2	動作確認		
3	接続部の確認		
4	外観点検・清掃		
	【 移動統制台 】		
1	ランプ表示確認		
2	装置障害履歴の確認		
3	各部電源の確認		
4	接続部の確認		
5	機器本体の清掃等		
	【 超短波無線電話装置 】		
1	各部電源電圧の測定		
2	送信周波数確認		
3	送信出力確認		
4	スプリアス則手		
5	最大周波数偏位確認		
6	空中線確認		外観, 給電線, VSWRの確認
7	接続部の確認		
8	外観点検・清掃		
9	施設管理一覧表の作成及び確認		









**電源系(直流電源装置・UPS・耐雷トランス)**

No.	点 検 項 目	精 密	備 考
	<b>【直流電源装置】</b>		
1	表示の確認		
2	環境の確認		
3	内部の確認		
4	蓄電池の確認		外観・電圧・交換推奨時期の確認
5	外観点検・清掃		
	<b>【UPS】</b>		
1	表示の確認		
2	蓄電池の確認		
3	ファンの確認		
4	外観点検・清掃		
	<b>【耐雷トランス】</b>		
1	避雷素子の確認		
2	接続部の確認		
3	外観点検・清掃		





鉄塔・局舎			
No.	点 検 項 目	精 密	備 考
	【鉄塔(鋼管柱含む)】36m未満		
	外観の確認		
	ボルト類の確認		
	避雷設備の確認		
	基礎の確認		
	安全設備の確認		
	敷地状況の確認		
	敷地内の清掃		
	【電源局舎】		
1	屋外における外観確認		
2	屋内における外観確認		
3	局舎内外の清掃		
	【局舎】		
1	屋外における外観確認		
2	屋内における外観確認		
3	局舎内外の清掃		
	【空調設備】		
1	機器の状態確認		
2	室内温度の設定及び確認		
3	接続部の確認		
4	機器本体の清掃等		
	【藪払い】		
	屋外の藪払い		





ネットワーク系			
No.	点 検 項 目	精密	備考
	<b>【IPネットワーク 帯域平滑装置】</b>		
	IPパケット疎通の確認		
	遅延時間の確認(現用系)		
	パケット抜けの確認(現用系)		
	ルーティング経路確認(現用系)		
	接続部の確認		
	機器本体の清掃		
	図書類・予備品等の確認		
	構成確認		
	<b>【IPネットワーク 音声IP化装置, 同期式シリアルIP変換装置】</b>		
	IPパケット疎通の確認		
	遅延時間の確認(現用系)		
	パケット抜けの確認(現用系)		
	ルーティング経路確認(現用系)		
	接続部の確認		
	機器本体の清掃		
	図書類・予備品等の確認		
	構成確認		
	<b>【IPネットワーク メディアコンバーター・ファイヤーウォール・ルータ】</b>		
	接続部の確認		
	機器本体の清掃等		





(別紙4)

## 令和5年度 定期検査対象一覧表

免許人名：鹿児島県

### 定期検査対象

No	呼出名称	局種	備考
1	ぼうさいこしきじましよ	固定局	
2	ぼうさいいのかわだけ	固定局	
3	ぼうさいひゃくのだい	固定局	
4	ぼうさいなかこしき	固定局	
5	すいぼうやまとだむやまとはまちゅうけい	固定局	
6	くにみやまぼうさい	携帯基地局	
7	ぼうさいあいらいさちいきしんこうきょく	固定局	
8	ぼうさいひおきちゅうざい	固定局	
9	ぼうさいそおちゅうざい	固定局	
10	ぼうさいおおすみちいきしんこうきょく	固定局	
11	ぼうさいいがくら	固定局	
12	ぼうさいみやたやま	固定局	
13	ぼうさいおおやま	固定局	
14	ぼうさいちょうじょう	固定局	
15	LASCOMかごしまけんかごしまスーパーバードちきゅう	地球局	